

ゲーム分析 5

対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	実務経験	有	職種	クラブチーム、大学サッカー部にてサッカーコーチとして従事						

授業概要

サッカーに必要とされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。

到達目標

平面世界でプレーをおこなう。自チーム全体または各個人の身体的なメカニズム「目で観る→脳で判断→アクション(全身)」をサッカー自チームがボールを支配している時、自チームがボールを奪われた時、相手チームがボールを支配している時、相手チームからボール奪った時の4局面とつなげ合わせ、そして、いつ、どこで、誰が、何を、どのようにプレーを行うかの意図が習得できるようになることを目標とする。

授業方法

座学をにておこなう。プロジェクターにて必要映像の投影・解説および、グループディスカッションにより他者との意見交換および新しい発見や理解を深める。また、必要に応じ資料を配布する。重要事項はメモをとりながら振り返りができる状ように進行していく。

成績評価方法

レポート、課題提出状況。成果発表、授業時間内のグループディスカッションなどにより評価する。平常点、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

遅刻、欠席の際、教員室へ電話連絡を授業前に入れ担当教員へその旨を伝える。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けことができない。筆記用具を持参する。

教科書教材

日本サッカー協会公認指導教本など

回数	授業計画
第1回	ゲーム分析導入。全体像、目的、自チーム分析・対戦チーム分析の仕方が理解できます。
第2回	ゲーム分析の解説21とディスカッション。相手チームのシステム特徴が理解できます。
第3回	ゲーム分析の解説22とディスカッション。相手チームの攻撃・守備スタイルが理解できます。

ゲーム分析 5

第4回	ゲーム分析の解説 2 3 とディスカッション。相手チーム攻撃・守備中心選手の抽出および特徴が理解できます。
第5回	ゲーム分析の解説 2 4 とディスカッション。相手チーム攻撃ビルドアップ、スペース作り、サイド攻撃、カウンター攻撃が理解できます。
第6回	ゲーム分析の解説 2 5 とディスカッション。相手チーム守備プレスのかけ方、フォアチェック、リトリート、ゴールキーパーとの連携が理解できます。
第7回	ゲーム分析の解説 2 6 とディスカッション。相手チーム得点、失点パターンが理解できます。
第8回	まとめ。第2回から第7回までの振り返りを行い習熟度、実践力が高めます。